

2007 年度

科目名 地域文化論（総合講座）	対象学科・学年 文学部全学科3回生 教育教福3回生	担当者 吉原 忠雄
授業テーマ 河内地方における仏像の諸問題（その2）		
授業の概要と目標 河内は南北に長く、都のあった大和・山城に接した重要な国であった。したがって、仏教は都の影響を受けやすく、仏像も同様であった。特に、南河内には飛鳥・白鳳時代からの作品が残っており、大阪の国宝仏4躯のうち、3躯が南河内に集中している。本年度は河内の中世を中心に、仏像の様々な問題について、考えて行く。		
評価方法 出席点20%とレポート点80%		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (1) 昨年度の概要 (2) 平安前期の仏像・獅子窟寺の薬師如来坐像 (3) 平安後期の仏像(1) (4) 平安後期の仏像(2) (5) 平安後期の仏像(3) (6) 鎌倉時代の仏像(1) (7) 鎌倉時代の仏像(2) (8) まとめ		